サステナビリティ基本方針

株式会社 GCJ（以下、当社）は、近年、社会におけるサステナビリティに関する取り組みを社内で進めており、関係者から高い評価を得ております。今後、さらに顧客・取引先や株主、地域社会、従業員などのステークホルダーの皆様から信頼を得て、企業活動を通じてより多く貢献していくためには、サステナビリティ経営に努め、持続可能な発展を追求していくことが重要です。

そのため、以下の「サステナビリティ基本方針」を定め、この方針に基づいて環境（Environment）、社会（Society）、ガバナンス（Governance）への取り組みを推進してまいります。

1. サステナビリティ推進体制
   経営陣が主導し、全従業員がサステナビリティを理解し、実践する全員参加型の推進体制を樹立いたします。
2. 環境面
   脱炭素社会の実現に向けて二酸化炭素排出量の目標を設定し、その削減に努めます。また、自然環境の保全に取り組み、環境に優しいソリューションや技術を活用いたします。
3. ステークホルダーとの信頼関係
   従業員、顧客、取引先などのステークホルダーとの交流を促進し、企業価値の向上を図ります。さらに、満足度の高いサービス提供に努めます。
4. 働きやすい職場
   従業員を大切にし、国籍、性別、宗教を問わず、公正な雇用・人事評価・処遇制度を採用します。また、定期健康診断やストレスチェックを実施し、安全で衛生的かつ働きやすい健康的な職場環境を整備いたします。
5. 人材育成
   会社と個人が共に成長、発展することを目指し、従業員一人ひとりの働きがいを重視します。継続的な教育や資格取得支援制度を整備いたします。
6. コンプライアンス
   各法令および社会規範を遵守するとともに、情報管理や反社会的勢力への関与の禁止などを規定します。また、従業員に対する研修を通じてコンプライアンス遵守の意識向上を図るための取組みを整備いたします。

以上

制定日：2024 年 7 月 1 日

株式会社 GCJ
代表取締役社長　牛 雨